



11月 保育室 すまいるだより

2021.11.8 NO.23

保育室 すまいる

<月のテーマ：共感する>

年齢別 月の保育のねらい

<0歳児>

○模倣遊びをたくさん行い、表現する楽しさを感じる。

<3歳児>

○遊びが深まり、興味を持ったことを試してみる。

○身の回りのことや生活の中で必要なことを自分でしようとする。

<4歳児>

○自然の美しさや不思議に気づき、興味・関心を持つ。

○昔話や童話などに興味を持ち友だちとセリフをいう楽しさを知る。

<5歳児>

○友だちと共通の目標に向かって取り組む楽しさを知る。

○生活や遊びの中で、文字や数に関心を持ち、理解を深める。

<学童>

○異年齢の友だちとの関わりを深め、リーダーシップをとって活動する。

<11月の歌>

ヤンチャリカ



<線の通りに紙を切る>

今年は、ハロウィンを楽しみに待つ子どもたちでした。

『ハロウィンは、10月』『ハロウィンでお菓子もらうんだよね』ちょっとしたときに呟いている子どもたち、今年は、大きなカボチャを手に入れることができなかったので、ジャックオーランタンを作ることができませんでした。そこでハロウィンの準備にかぼちゃお化けのお面・お菓子を入れるカゴ・お化けを作りました。『印刷している線をはさみで切る。』に挑戦しました。

はさみの使い方が上手になって切るが思うようにできるようになった様子が見られました。左利き・右利きが大分落ち着いてきたので、左利きの子は左利き用のはさみを使うことができました。

はさみを回して切る。紙を回して切る。形によって切る方法を変えて切ることができました。

難しかったのは、『折ったまま切る』です。切っている間に開いてしまって一枚で切ってしまい、改めて線を描いて切りなおすこともありました。

お化けは線の通りに切って、できたお化けを天井からつるしました。

出来上がったお面をかぶって、お菓子をもってかくれている亭子先生を見つけて、

「お菓子くれなきゃ、いたずらするぞ!!」と言ってお菓子をもらいました。

もらったお菓子は作ったかごへ入れ、一つだけ選んで食べて、あとはお家で食べることにしました。

